

令和4年度第2回 宗像市健康づくり推進協議会議事録

日 時：令和5年1月12日（木）

19時00分～20時05分

場 所：市役所北館1階103B会議室

出席委員：平尾委員、栴田委員、伊東委員、三木委員、吉田委員、中谷委員、世戸口委員、今田委員、緒方委員、石松委員、高山委員、陣内委員、高木委員

事務局：【健康福祉部】林田部長 【健康課】西川課長、倉富係長、山本係長、中村保健師、柴田主任管理栄養士

（事務局）宗像市健康づくり推進協議会規則第5条第2項により、現在、委員15人のうち13人参加で過半数を超えるので、会議は成立。新型コロナウイルス感染症対策のため、換気など行う。

1. 開会あいさつ

（林田部長）日ごろからの健康福祉の推進への尽力にお礼申し上げる。新型コロナウイルス感染症については、第7波を超える勢いの第8波の最中のため、各団体コロナ禍以前のような活動はなかなかできないと思うが、市民の健康寿命の延伸と健康増進のため、市では昨年度から徐々に事業の再開と新たな事業への着手を進めている。本協議会においても、健康づくりに関する情報を共有するとともに、連携の可能性も探りつつ、市民の健康づくりに寄与すべく有意義な会となることを祈念する。

2. 委嘱状交付

令和6年までの新委員を選出した。感染症対策のため机上へ事前配布し、委嘱状交付とする。

3. 委員紹介

（着席順で自己紹介）

4. 職員紹介

（市職員紹介）

5. 会長・副会長選出

（事務局 西川課長）宗像市健康づくり推進協議会規則第4条第2項の規定により、会長、副会長を委員の互選により選出することとなっている。立候補か推薦あれば。

⇒立候補、推薦ともなし。「事務局一任」の声あり

（事務局 西川課長）では、事務局から、会長を平尾委員、副会長を栴田委員と提案したい。

⇒委員から異議なしの声あり

（事務局 西川課長）では、ここからは会長に進行をお願いする。

6. 議事録署名人について

（平尾会長）議事録署名人を昨年度からの続きの名簿順で、三木委員、吉田委員の2名でよいか。

⇒委員から異議なしの声あり。承認。

7. 報告事項

（平尾会長）報告事項について、事務局説明を。

(1) 市健康づくり事業について

【資料3】

(事務局 倉富係長) 市の特定健診対象者に受診券を一斉送付したところ、送付後3ヶ月間の受診者数が前年の1.3倍に増加した。市では、福岡県の「ふくおか健康ポイントアプリ」を活用した健康づくりを行っている。健康づくり関係のイベントや教室でポイントを付与、ポイントを使った市特産品のプレゼントキャンペーン等を実施している。

(事務局 中村保健師) 市では、住民主体の介護予防運動教室(通いの場)の活動を支援している。今年度上半期は、開催回数、参加者数ともに過去2年間を上回るペースで実施されている。通いの場に参加した人たちは、参加していない人たちに比べ、翌年度の介護認定率が有意に低いという分析結果も得られている。

(平尾会長) 今の報告について意見などあれば。(なし)

(2) 第3次健康むなかた21及び第3次健康むなかた食育プラン策定スケジュールについて

(事務局 柴田) 令和6年度に最終評価、令和7年度に計画策定、令和8年度が計画初年度の予定。

(平尾会長) 今の報告について意見などあれば。

(委員) 県の健康計画については、今年度県民健康づくり調査を実施し、宗像市の対象地域にも協力してもらった。調査結果は今年度中に集計し、令和5年度に計画を策定、令和6年度が計画初年度となる予定。国が現行の計画の期間を1年延長したので、県もこれに合わせて1年先送りの形で進めている。

(委員) 市の現行の計画についても、計画期間は延期になったのか。

(事務局 柴田) 当初10年計画だったが、国、県の計画期間延長に合わせ、1年延長し、合計11年とした。

(平尾会長) 今の報告について意見などあれば。(なし)

(3) 国・県関連計画の進捗状況について

資料4】【資料5】【資料6】

(事務局 山本係長) 【資料4】国の健康計画である第2次健康日本21の最終評価の報告。全53の目標項目のうち、目標値に達した、または改善傾向にあった項目は過半数を超えていた。一方で、メタボリックシンドロームの該当者・予備軍、適正体重である子ども、睡眠による休息を十分とれていない者の割合などの4項目については悪化していた。資料5】健康日本21次期プランのビジョンについて説明。資料5は、12月に開かれた次期プラン策定専門委員会のもの。次期プランのビジョンは、全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現で、プランの方向性として、健康寿命の延伸、健康格差の縮小のために、胎児期から高齢期までを包括したライフコースという考え方を取り入れて健康づくりを進めていく。また、次期プランの期間については、計画期間中に自治体の次々期計画策定のための期間を設けるために、これまでの10年から12年に変更してはどうかという提案がなされている。

(事務局 柴田) 【資料6】第4次食育推進基本計画の概要を説明。これは食育基本法に基づく国の食育計画で、計画期間は令和3年から令和7年までの5年間である。基本方針として、生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進に加え、持続可能な食を支える食育の推進を掲げ、世界的課題であるSDGsの観点を取り入れた推進を図っている。

(平尾会長) 今の報告について意見などあれば。

(委員) 資料4は国の計画の報告ということだったが、宗像市の現状について、特に国の結果とかけ離れている項目などはあるか。

(事務局 西川課長) 宗像市については、概ね国と同様の傾向、ただし循環器疾患や糖尿病の状況は地域特性があるようだ。また、宗像市全体では、血中の中性脂肪の値は低いが、LDLコレステロール値が非常に高い状況がある。

(委員) 今回、厚労省の国全体の調査があり、その結果に対して宗像市はどうかを今後調査して市の特性を確認するということか。

(事務局 西川課長) そのとおり。

(委員) 国の調査は、全国まんべんなく実施されているのか。

(委員) 国の計画の評価指標によって、利用する調査は異なるが、例えば食塩や野菜の摂取量、運動の状況などは、国の国民健康・栄養調査のデータを利用している。調査対象は無作為に抽出されるのでまんべんなくと言えるが、回収率が低いことが課題。

(委員) 国の食育計画の説明があったが、この結果は今後公表されるということか。

(事務局 柴田) 先ほどの説明は、令和3年から令和7年までの国の計画についてで、これをもとに都道府県、市町村も食育を推進している。令和7年に最終結果が出るので、これを参考に宗像市も調査を行い、国とかけ離れている項目を抽出して、重点項目として市の計画を策定する予定。

(4) 自殺対策推進計画について

【資料7】

(事務局 山本係長) 計画の体系図の説明。令和6年度までの計画期間なので、次期計画案については本協議会で諮る予定。

(平尾会長) 今の報告について意見などあれば。(なし)

8. 協議事項

(1) これからの健康づくり事業について

【資料8】

(事務局 山本係長) 3月までの市内外の関係事業の紹介。市では、心の健康づくり講演会などを実施予定。

(平尾会長) 今の報告について意見などあれば。また、各所属団体からも取り組みの紹介を。

(委員) 3月の女性の健康週間中の市の具体的な取り組みが知りたい。

(事務局 山本係長) 女性の健康週間では、更年期をテーマに市の広報に記事を掲載予定。合わせて、男女協働参画推進課が実施する更年期に関する講座についても案内する。また、ユリックス図書館で関係書籍の紹介も予定されている。

(委員) 日本赤十字九州国際看護大学では、今年度はすでに終了してしまっていたが、4回、防災・減災教育を行った。これに絡めて高齢者の体力づくり、日常の介護、災害時の介護の講座も行っている。他に、健康づくりと防災・減災教室として、「互近助の力」をテーマにご近所とのつながり方、共に避難するための体力づくりなどの話もしている。来年度も同様の取り組みを予定しているので、詳細が決まり次第紹介したい。また、市のルックルック講座に協力して、健康づくりや認知症予防などの講座に講師を派遣しているので、是非活用して欲しい。

(委員) 今日、資料配布してもらったが、県は今年度、福岡女子大学と協力し、県産品を使ったヘルシー満福(まんぷく)レシピを開発して県の特設サイトで紹介している。現在20数品、うまみ、香りを生かした薄味料理もある。県知事がこれを紹介するTV放映もあり、その直後は注目されていたが、最近取り上げられない。どれも簡単に調理できるので、是非活用して欲しい。

(委員) 食進会でさっそく活用したい。

(倉富係長) ふくおか健康ポイントアプリを活用したプレゼントキャンペーンの商品として、JAむなかたから宗像産の野菜セット、いちごやみかんのセットを提供いただいている。

(委員) JAの取り組みについては、今後紹介していきたい。

(委員) 宗像地区の医療は、現在逼迫していると言える。近隣の大きい病院も患者受け入れが難しい。経済を回すためにあまり制限できないこと、また、人々がこの状況に慣れてしまっているので、そのギャップをどう埋めていくか。個々人で十分な感染対策をして欲しい。

9. 事務連絡

(平尾会長) 事務連絡を。

(事務局 山本係長) 来年度の健康づくり推進協議会は、令和5年6月頃と秋頃の2回の予定。6月は、令和4年度の取り組みをふまえて、令和6年度の事業に反映させるために開催。このため、協議会の開催に先立ち、4月頃に各団体の令和4年度の取り組みと、今後の方針について確認させていただくので、協力をお願いしたい。

10. その他

(平尾会長) その他何かあれば。なければ以上で進行を事務局に返す。

1 1. 閉会あいさつ

(事務局 西川課長) 委員の皆様の協力のお陰で、短時間で終了することができた。また、現在の感染症の状況に関し、医療従事者、エッセンシャルワーカーの皆様に感謝したい。一方で、経済の活性化も願いつつ、委員の皆様の健康を祈り、閉会としたい。

以上、令和4年度第2回宗像市健康づくり推進協議会議事録は、その内容が正確であることを証するためにここに署名します。

令和5年 2月2日

会 長 平 尾 健 二

署名委員 吉 田 益 美

署名委員 三 木 好 子